



継続する活動には創意工夫を付加して 地域や社会の共感を得る取り組みにトライする

連 合 愛 知 第 3 6 回 定 期 大 会



電機連合 角尾 光宏

案書での説明のほか、2024年度の新たな活動を中心に動画での報告が行われ、続いて2024年度決算報告と中間年度として「2024～2025年度活動方針・補強(案)」、「2025年度予算(案)」が審議・可決されました。

最期に参加者全員での「がんばろう」を行い、大会の幕を閉じました。

10月28日(月)、岡谷鋼機名古屋公会堂にて第36回定期大会を開催し、傍聴者を除く執行部、代議員総勢512人が参加しました。

可知会長より連合愛知を代表し、2024年度の取り組みに対する振り返りと来期の取り組みへの想いについて触れた挨拶がありました。(会長挨拶全文は2ページに掲載)

その後、活動経過報告では議



議長団:自治労 鈴木 明子(左)、自動車総連 鵜飼 玲奈(右)



参加者全員での「がんばろう」

連合愛知第36回定期大会 会長挨拶



連合愛知 会長 可知洋二

連合愛知第36回定期大会の開催にあたり、ご挨拶を申し上げます。
本大会は、今年度の活動を振り返り次年度の活動に繋げるべく、2024～2025年度運動方針を補強する中間年度の大会となります。県内各地から参集頂きました役員、代議員、傍聴者の皆さん、大変ご苦労様です。
また本日は、ご多忙にも関わらず厚生労働省愛知労働局よりは小林局長、愛知県よりは太田知事をはじめ多くのご来賓の方々には私たちの大会の激励の為に駆けつけて頂きました。後ほど司会よりご紹介し、代表の方からご挨拶を頂きますが、皆さんの万来の拍手で御礼に代えたいと思います。

はじめに、9月21日、記録的な豪雨により能登半島の一部地域に、再び大きな被害が生じました。お亡くなりになられた方にお悔やみと被災された方にお見舞いを申し上げます。連合は対策本部を立ち上げ、救援ボランティアを展開しておりますが、被害を受けた方々への行政による支援が限なく行き届き、早急に生活が回復されることを切に祈りたいと思います。

さて、私たちを取り巻く環境として世界情勢は、ウクライナ戦争の長期化や中東の紛争拡大、更には中国や北朝鮮の挑発的な行動から東アジアにおける緊張は高まり、ここに来て北朝鮮派兵の動きがあるなど、情勢不安はピークとも言えます。

国内的には、元日に発生した能登半島地震において甚大な被害が生じ、復旧・復興の最中、再びの豪雨災害など、全国各地で自然災害に見舞われております。また国民生活には物価高が重くのしかかる中で経済活動は活発化し、2024問題等も相まって人手不足が顕在化するなど働くことにも様々な影響も生じております。更に歯止めが掛からない人口減少・少子化問題に加え、貧困や格差の拡大も進んでおります。

こうした中にあっても今期1年、構成組織・加盟組合・地域協議会の皆さんには連合愛知の運動推進に多大なご協力を頂きました。総じて活動方針に基づく運動を、地道且つ着実に前進させて頂いたものと受け止めております。ご協力を頂きました皆さんに心より感謝を申し上げます。

冒頭、今期を振り返り来期に思うところ、具体項目としては昨年度の大会で申し上げた3点に触れながら挨拶とさせていただきます。

先ず1点目は、春季生活改善闘争についてです。

2024春闘では、33年ぶりに5%を超える高い賃上げ水準となりました。個別労使による精力的且つ真摯な交渉による結果と捉えており、あらためて構成組織、加盟組合のご尽力に敬意を表します。

私たち連合は「未来づくり春闘」をスローガンに掲げ、2023春闘を「転換点」として、2024春闘は「正念場」と位置付け取り組みました。その結果、今春闘は「ステージ転換」に向けた確実な一歩を踏み出すことが出来たものと評価しております。

賃金も物価も経済も安定的に上昇していく経済社会にするために賃上げの流れの継続は不可欠であり、その継続によって「ステージの転換」を確かなものに繋げて行きたいと考えます。

一方、大手と中小の格差が拡大したことは率直に受け止めなければなりません。格差是正のためにも、取引の適正化や労務費も含めた価格転嫁をより一層進め、製品やサービスも含めた労働の価値を認め合う社会へと転換していくことが重要です。愛知県主催のフォーラムへの参画や愛知版政労使会議などの取り組みを進めます。

更に地方連合会の重要な責務として、非正規雇用で働く方のセーフティネットである地域別最低賃金にも勢力的に取り組む必要があることも申し添えておきます。

来春闘に向けた議論も始まりました。賃上げの勢いを一層加速し社会全体に波及させ、全ての労働者の賃金の底上げ、底支え、格差是正を目指して取り組んで参ります。

2点目は社会的な課題への対応と地域活動の取り組みです。

地域における社会的な課題の解決に向けた取り組みは、地域社会の共感を得ることになり、そのことは結果として地域における連合の存在価値を高め、労働組合の地位向上にも繋がるものと考えます。だから地域や社会の役に立つために「汗を掻こう」と申し上げております。

社会貢献活動の柱である「助け合いカンパ」や「世界寺子屋運動」、更に「フードドライブ活動」などは今年度も精力的に取り組む、実績も向上してきました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

また、今年度は来期に向けて活動の充実・強化を図るべく準備も進めて参りました。

一つには、生活困窮家庭に食材を送るためなどのフードドライブの一助となる農園「ここあファーム」を尾張・津島市で運営し5年が経過する中で、去る6月末、三河・西尾市幡豆に2つ目の開園に至りました。来期は幡豆の運営を軌道に乗せて参ります。

また、18才で児童養護施設を巣立つ子供達の社会に出てからの継続的なサポートプランも固まりつつあり、来期には出来ることから具体策を講じて参ります。

更に県下全11地協において「地域にねざした顔の見える運動」を推進すべく、地域の活性化や諸課題の解決に向けた「新たな取り組み」を、全地協でこの1年かけてプランニングして来ました。こちら来期には実践ベースに移します。

これら取り組みを通じて「働く人や地域の頼りになる存在」となるべく運動を模索して行きます。県下全域で、全員参加で、共に汗を掻いて参りましょう。

そして3点目は政治課題についてです。

昨日投開票された第50回衆議院選挙においては、構成組織や地協の皆さんには、休日返上で昼夜を問わずご奮闘頂きご苦労様でした。心より感謝を申し上げます。

連合本部は「与党を過半数割れに追い込み、今の政治をリセットする」とした目標を掲げ、連合愛知も本部方針を踏まえ総力戦で取り組みました。

与党の過半数割れという昨日の結果は、「国民が自公政権にNOを突き付けた」形です。その中で私たち連合が支援する立憲民主、国民民主は躍進し、愛知選挙区では、全16選挙区中13選挙区・13名を推薦し、小選挙区10名、比例復活2名、計12名が議席を得るに至りました。

物価高に苦しむ国民生活とかけ離れた裏金問題、その真相を解明しようとする自民党に対する国民の怒りや、石破総理総裁の言動不一致、詭弁とも言える言動など変わろうとしない自民党に対する国民の失望、端的には「国民の怒りと失望」が相まっての結果と受け止めております。また、立憲民主は裏金の追求、家計や賃上げ支援などの政策が、国民民主は「手取りを増やす」としたわかりやすい政策などが、若い層を含め支持されたものと捉えております。

与党の過半数割れによる連立政権の枠組みを巡る綱引きが始まると推測されますが、立憲民主・国民民主には、今回選挙戦でのスタンスや主張を貫き、真に働く者の立場にたった生活者目線の政策実現に取り組みられることを期待致します。

物価高による生活への影響はもとより、社会保障や安全保障などの将来不安が膨らむ中にあっても投票率は前回並みに留まったことは残念です。国民が政治に関心を持ち、政治に成熟し、政治に積極参加すべきだと、改めて考えを深めたところであります。

他方、連合愛知の取り組みとしては、構成組織や地協との連携が前回以上に進んだことで、相応の役割を果たせたものと捉えておりますが、様々な課題も確認されました。早々に総括に着手して参ります。

衆議院選の余韻冷めやらぬ間に「次の取り組み」が待ち構えております。「次」とは、来月施行される県下3市の首長選挙です。11月3日告示の豊橋市長選挙、11月10日告示の名古屋市長選挙、そして11月17日告示の知立市長選挙です。

いずれも私たちの政策を実現させるために極めて重要な選挙です。疲労も抜けず、気持ちの切り替えもままならない状態ですが、時は迫って参りますので、各選挙への取り組みにご理解・ご協力をお願い致します。

そして、来夏の第27回参議院選挙は、今回衆議院選挙の結果により重要さが格段に高くなりました。連合としては、全国比例の組織内候補者全員と連合愛知としては、愛知選挙区で立候補が想定される立憲民主と国民民主の候補2名の当選を目指すこととなります。基本方針や必勝決議は時を改めて皆さんに提起致します。

来期も引き続き、私たちが目指す「働くことを軸とする安心社会」といった社会像を具現化すべく運動を展開して参ります。

運動全般の推進に向けて思うところですが、基盤となる活動としては、働く者を守る仲間づくりやジェンダー平等社会の実現に向けた取り組みを一番地に置き、社会貢献や政策制度の実現などに注力していきます。

中間年度の大会における方針補強の考え方としては、2年サイクルであることも踏まえ、前年度と同様の活動を継承しつつ、継続する活動には「必ず創意工夫を付加する」ことでブラッシュアップに努め、地協の地域活動をはじめとする新たな取り組みには「地域や社会の共感を得る取り組みにトライする」としてあります。

様々な課題に果敢にトライし、多くの失敗から多くを学ぶべく具体的に実行・実践に移すこと、「創意工夫、トライ、実行・実践」を念頭に進めて参ります。

来年は戦後80年の節目を迎えます。世界の情勢不安は増幅の一途にありますが、核兵器はむしろのこと国家間の争いのない平和で安定した国際社会は、世界中の人々が安心・安全な生活を営む絶対条件です。平和なくして労働運動もありません。あらためて平和の尊さを胸に留めおきながら運動を推進して行きたいと思えます。

以上、纏々申し上げましたが、構成組織、加盟組合、地協の皆さんが、連合愛知の運動を進める上での原動力であります。連合愛知55万人が思いを一にして運動を進めて頂くことをお願いし連帯の挨拶といたします。

私たちの運動の更なる飛躍に向けて共に頑張りましょう。以上

2024 平和行動 in 根室

9月7日(土)～8日(日)に、根室市にて「2024 平和行動in根室」が開催され、連合愛知からも参加しました。北方領土学習会や平和の撒布集会に参加し、いまだ残る北方領土問題について改めて考える機会となりました。



最低賃金改正PR街宣

9月27日(金)、今年の愛知県の最低賃金改正(50円アップの1,077円)の周知のため、尾張西地協と合同でJR尾張一宮駅周辺にてPR

街宣を行いました。



連合愛知コンサート 「名フィルと共に」

10月5日(土)、愛知県芸術劇場コンサートホールにて、「パリ・オリンピック開催地!～フランスを彩る名曲たち～」をテーマに、連合愛知クラシックコンサート「名フィルと共に」を開催し、1,146名のご参加がありました。



厚労省愛知労働局への 要望書提出

10月9日(水)に、厚労省愛知労働局への要望書提出を実施しました。要望書のポイント説明ののち、小林労働局長より要望書に対するコメントを受けました。最賃改定に伴う監督や周知の徹底や審議会の日程についてと、労務費を含めた適正な価格転嫁実現に向けた労働局の取り組みについて意見交換を実施しました。



愛知県知事との懇談会

大村愛知県知事へ提出した、「2024-2025年政策要望書」に対する知事との懇談会を10月22日(金)に行いました。

県からは大村知事をはじめとする関係部局が、連合愛知からは会長はじめ副会長を中心とした役員が出席しました。

「2024-2025年政策要望書」における、特に重点的に取り組みが必要な政策について、県の取り組み状況の説明を受けるとともに、回答に対して会長・副会長から意見が出されるなど、活発な意見交換が行われました。



第12回(拡大)執行委員会 2024年9月26日(木)

議事

- 1.2024年度活動経過報告(案)
- 2.2024~2025年度活動方針補強(案)
- 3.専従執行委員(局長)の退任について

構成組織	氏名
電機連合	横山 治郎

- 4.専従執行委員(局長)の就任について

構成組織	氏名
電機連合	上村 和也

- 5.非専従役員交代について

構成組織	氏名
電機連合	谷口 守
セラミックス連合	真野 俊弘

- 6.仲間づくり推進室長 雇用契約について
- 7.2024年度会計期末決算方報告書・剰余金処分(案)
- 8.2025年度予算(案)
- 9.組織拡大支援制度に基づく支援金の交付について
- 10.第50回衆議院選挙の具体的な取り組みについて
- 11.第50回衆議院選挙に伴う候補者推薦(第4次)について
- 12.東海市長選挙に伴う候補者推薦について
- 13.豊山町長選挙に伴う候補者推薦について
- 14.第50回衆議院選挙東海ブロック相互推薦候補者(第5次)について
- 15.湖西市長選挙連合東海ブロック相互推薦について
- 16.静岡県議会議員補欠選挙(湖西市)連合東海ブロック相互推薦について



上村 和也
局長



谷口 守
副会長



真野 俊弘
副会長

確認事項

- 1.退任役員への功労記念品の贈呈について
- 2.各種委員会の委員交代について

- 3.12月の全国一斉集中労働相談ホットライン実施について
- 4.地協代表の交代について
- 5.2025地協代表者会の開催について
- 6.世界寺子屋運動「スタディーツアー」への参加について
- 7.2025年度連合愛知年間大日程(案)
- 8.東海ブロック女性会議への参加について
- 9.部落解放愛知県共闘会議「第49回定期総会」への参加について
- 10.政策要望書に対する愛知県知事との懇談会の開催について
- 11.厚生労働省愛知労働局提出「2024-2025年働くことを軸とする安心社会」実現のための要望書(案)について
- 12.2025連合東海ブロック政策研究集会への参加について
- 13.安全衛生センター「第36回総会」の開催について

報告事項

- 1.連合本部関係
- 2.連合愛知関係
- 3.地域協議会関係
- 4.労働福祉事業団体関係
- 5.行政及び友誼団体関係

その他

- 1.常任執行委員の代理者の交代について
- 2.無料法律相談体制の見直しについて
- 3.連合愛知「構成組織一覧」「地域協議会一覧」のデータアップについて
- 4.2024連合愛知大学寄付講座講師について
- 5.連合愛知シニアクラブ「第34回定期総会」および「おたのしみ芸会」の参加集約について
- 6.当面の日程について

第13回(拡大)執行委員会 2024年10月23日(水)

議事

- 1.連合愛知諸規則「専従者業務規則」の一部改定(案)について
- 2.労働相談センター雇用契約について
- 3.連合労働相談センター-中日本相談員雇用契約について
- 4.名古屋市長選挙の取り組みについて
- 5.四日市市長選に伴う候補者推薦について
- 6.桑名市長選挙に伴う候補者推薦について

確認事項

- 1.各種委員会の委員交代について
- 2.世界寺子屋運動「書き損じはがき+キャンペーン」の展開について
- 3.2025連合愛知新春交歓会について
- 4.連合愛知「ACTION PLAN AICHI-IV」フェーズ2(素案)について

- 5.ジェンダー平等推進に関する学習会について(Web開催)
- 6.2024年「人権週間」記念集会への参加について(Web併用)
- 7.第50回衆議院議員選挙の各種取り組み報告について

報告事項

- 1.連合本部関係
- 2.連合愛知関係
- 3.地域協議会関係
- 4.行政及び友誼団体関係

その他

- 1.常任執行委員会の代理者の交代についてP-62
- 2.当面の日程について

第1回 執行委員会 2024年10月27日(金)

確認事項

- 1.会長・事故あるときの任務代行順位について
- 2.2025年度連合愛知事務局体制(案)
- 3.2025年度連合愛知年間大日程について



◀ 連合愛知Facebook

連合愛知Instagram ▶

あなたの「いいね」が社会に向けた
世論喚起につながり、
あなたの「シェア」が大きき力となります!



連合愛知ホームページ

連合愛知の活動紹介、ブログ、各種資料データ
などを掲載しています。
ぜひ、ご覧ください。

